

株主の皆さまへ

# 第63期 中間報告書

2016年4月1日～2016年9月30日

証券コード：9888

# ごあいさつ



代表取締役社長  
岸本 則之

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第63期中間報告書をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当上半期を振り返ってみますと、大幅な円高進行や新興国景気の減速等から国内景気は足踏み状態となり、先行きに不透明感がでてまいりました。

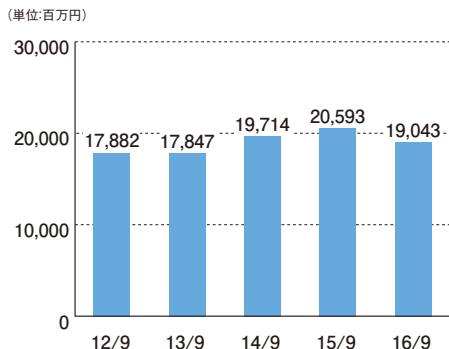
当社企業集団の連結業績も、一部に需要回復の兆しが見え始めたものの、前期に続きステンレス鋼市況が軟調に推移したことから売上高が減少し、利益も前年同期を下回りました。また、期初に公表しました業績予想を若干下回る結果となりましたが、中間配当につきましては、予定どおり1株につき3円を実施しますことをご報告いたします。

今後の事業環境は、決して楽観を許さない状況ではありますが、将来の成長発展に向け全社一丸となり、コアビジネスの強化と業務の効率化に注力し強固な収益構造を構築してまいります。

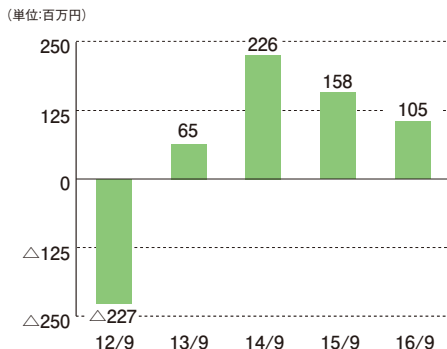
株主の皆さまにおかれましては、当社企業集団への一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2016年11月

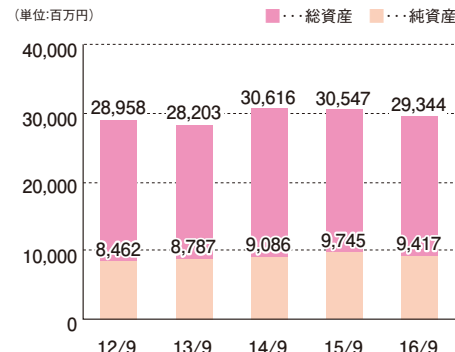
## 売上高 (第2四半期累計)



## 親会社株主に帰属する四半期純利益 (第2四半期累計)



## 総資産 / 純資産



# 事業の概況

当第2四半期（2016年4月1日～2016年9月30日）におけるわが国経済は、株価や為替の不安定な動きを背景に、企業収益や個人消費に足踏み状態がみられました。また、新興国を中心とした経済成長の減速に加え、英国のEU離脱問題などにより、景気の先行きについては不透明な状況で推移しました。

当社企業集団の属するステンレス鋼業界におきましては、ニッケルをはじめとした原料価格に底打ち感がでるなか、メーカー各社に値上げの動きもみられるようになりました。国内流通マーケットは一部需要回復の動きも出始めたものの、ステンレス鋼市況は引き続き軟調な動きとなりました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業であるステンレス鋼その他金属材料の販売事業において、在庫販売に重点をおいた営業活動を推進し、休眠顧客の掘り起しや新規顧客の開拓にも注力したものの、売上高は販売価格の低下により前年同期に比べ7.5%減少の19,043百万円となりました。利益面につきましては、原価低減に努めた結果、売上総利益率は改善しましたが、売上高の減少により予定の売上総利益を確保することができず、前年同期に比べ営業利益は24.9%減少の206百万円、経常利益は32.6%減少の181百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は33.3%減少の105百万円を計上しました。

## ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

ステンレス鋼の販売において、販売数量が前年同期に比べ2.4%増加したものの、販売価格が7.2%低下したことなどにより、売上高は前年同期に比べ6.9%減少の18,364百万円、営業利益は前年同期に比べ24.3%減少の151百万円となりました。

## ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

国内建築分野のステンレス加工品販売は堅調に推移しましたが、中国の造管事業における為替変動の影響により、売上高は前年同期に比べ6.9%減少の499百万円となりました。利益面では造管事業において、製品の高付加価値化が進展したことにより売上総利益率が向上しました。また、販売費及び一般管理費の抑制効果もあり営業利益は、前年同期に比べ11.3%増加の82百万円を計上しました。

## 機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

当第2四半期は主要な物件の売上計上がなく、前年同期に比べ売上高は46.9%減少の180百万円となりました。営業損益は、販売費及び一般管理費を売上総利益で賄うことができず32百万円の損失（前年同期は6百万円の損失）となりました。

## セグメント別会社一覧

（単位：百万円）

事業区分	会社名	資本金	出資比率 (%)	売上高		事業内容
				15/9実績	16/9実績	
ステンレス鋼などの販売	UEX (当社)	1,512	—	19,614	18,266	ステンレス鋼などの在庫加工販売
	UEX管材	12.8	90.0	670	598	鋼管・鋼材・継手類・バルブ類の販売
	日進ステンレス	20	100.0	989	747	半導体装置用ステンレス鋼管などの販売
	ナカタニ <sup>(※)</sup>	10	33.6	1,701	1,855	鋳造品・鍛造品・機械部品などの設計・加工・販売
	ステンレス急送	10	100.0	196	199	貨物自動車運送業
加工製品の製造・販売	大崎製作所	15.5	100.0	473	483	有圧換気扇ウェザーカバーのOEM生産
	上海UEX	2,000千US\$	100.0	8.1百万円	8.5百万円	鋼管加工製品の製造・販売
機械装置エンジニアリング	上野エンジニアリング	60	90.0	346	180	一般産業用機械装置の設計・製作

(※)は持分法適用会社

# 会社概要 (2016年9月30日現在)

社名 株式会社UEX  
英文商号 UEX, LTD.  
設立 1955年1月14日  
代表者 岸本 則之  
資本金 15億1,215万円  
従業員数 277名

本社 〒140-8630 東京都品川区東品川2-2-24  
天王洲セントラルタワー 5F  
TEL 03 (5460) 6500  
FAX 03 (5460) 6409

# 株式の状況 (2016年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 36,000,000株
- 発行済株式の総数 12,000,000株
- 株主数 2,797名
- 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率*
住友商事株式会社	1,200	10.9%
新日鐵住金ステンレス株式会社	696	6.3%
株式会社メタルワン	618	5.6%
株式会社みずほ銀行	548	5.0%
テックス・テクノロジー株式会社	436	4.0%
三井物産スチール株式会社	368	3.3%
大同特殊鋼株式会社	316	2.9%

※出資比率は自己株式（980千株）を控除して計算しております。

## 中間配当のご案内

2016年11月2日開催の取締役会決議により、中間配当金について次のとおり決定しました。

1. 中間配当金 1株につき 3円  
2. 効力発生日および支払開始日 2016年12月5日（月）

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月  
定時株主総会基準日 毎年3月31日  
期末配当基準日 毎年3月31日  
中間配当基準日 毎年9月30日  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社  
証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂  
七丁目10番11号  
電話 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所  
ジャスダック市場

公告の方法 電子公告によります。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。  
(公告掲載アドレス：  
<http://www.uex-ltd.co.jp/>)

## ご注意

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。